

品番：TC19080

湯上がりたたみ

施工要領書



極東産機株式会社

コンシューマ事業部

TEL (0791)62-0088 FAX (0791)62-4698

『湯上がりたたみ』 施工要領書

はじめに

- 当製品は樹脂イ草を織り込んでいます、施工時にほつれ易いのでご注意ください。
- 幅継ぎの突き付け施工は出来ません。必ず押さえモールを使用してください。
- 巻きクセがありますがご了承願います。

1. 下地の確認・調整

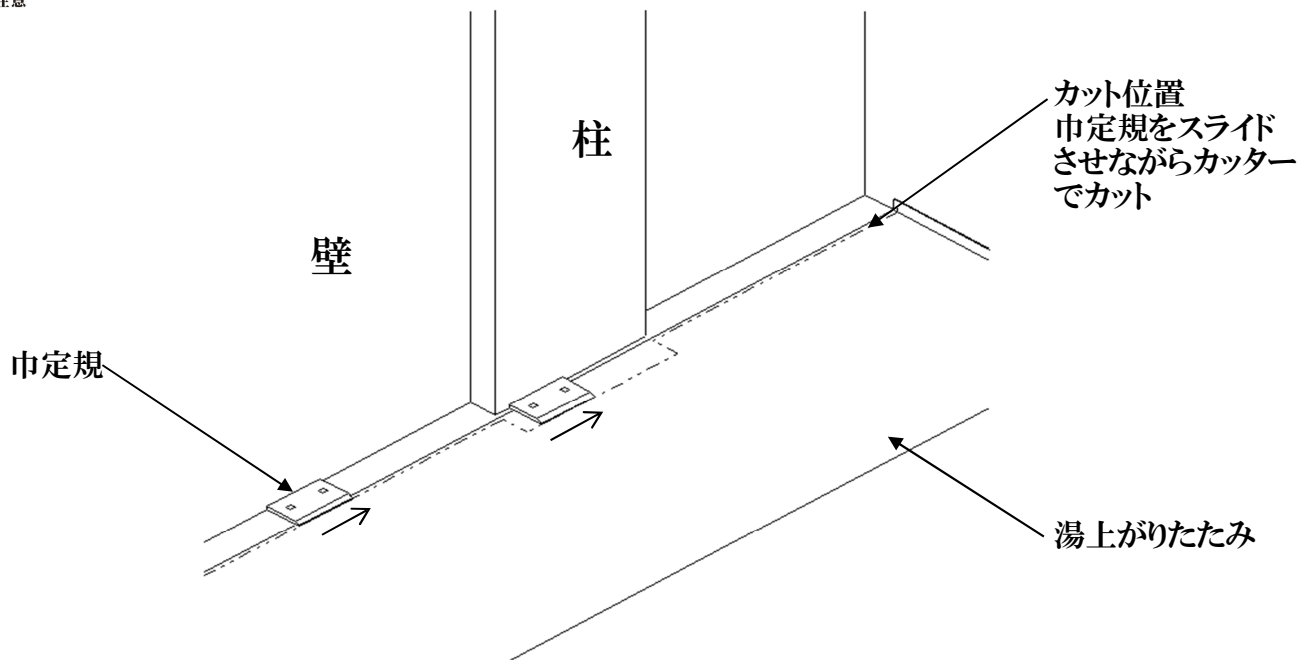
凹凸を調整し、きれいに清掃します。

2. 商品を仮敷きして確認

- ① 1枚目の湯上がりたたみを仮置きします。
少しだけ部屋の長さより大きめにカットした1枚目を壁際に沿って仮置きをします。
壁と湯上がりたたみが平行でなかったり、途中で凹凸がある場合は、巾定規を使い正確に線出しをしてカッターでカットする。

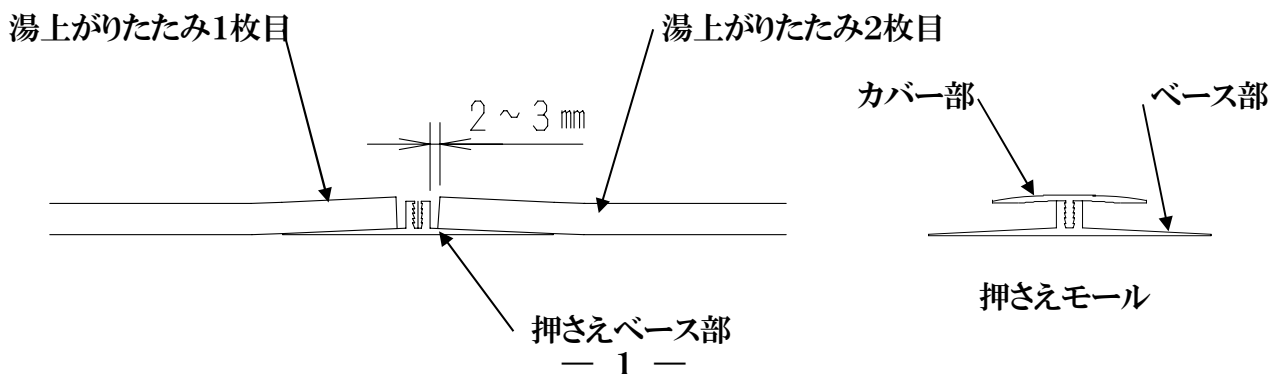


注意 表面の樹脂イ草はほつれ易いのでカットの際はご注意ください。



- ② 1枚目を壁にピッタリと納めることができたなら押さえ(モール)のベース部を設置します。両面テープ等で固定して下さい。図の様に2~3mm隙間を取って下さい。

* 押さえモール(推奨:アシスト製 NO.23-001センタータイプセット)



③ 2枚目以降の湯上がりたたみを仮置きし、同様に押さえモールを設置していきます。

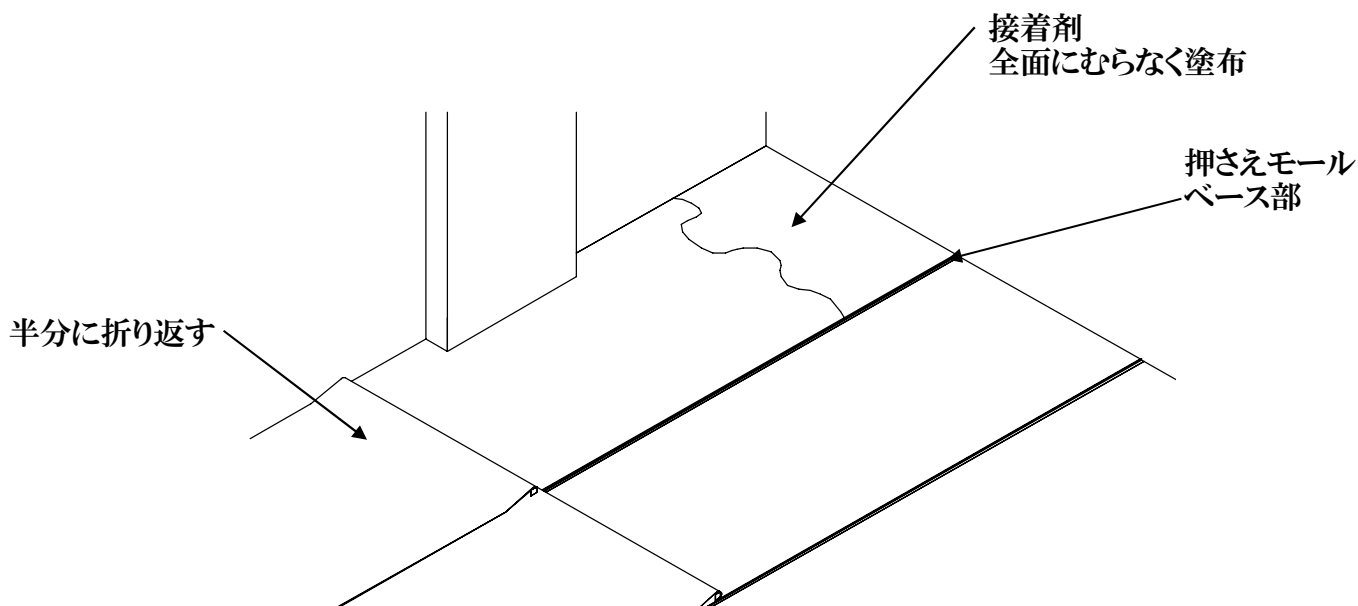
④ 最後の湯上がりたたみは、1枚目と同じ様に壁際部分を巾定規を使って正確にカットします。

3. 床への固定

床面にむらなく接着剤を塗布します。

湯上がりたたみを折り返し、半分ずつ貼付して下さい。

※接着剤：耐水性のあるエポキシ樹脂系、ウレタン樹脂系接着剤をご使用ください。



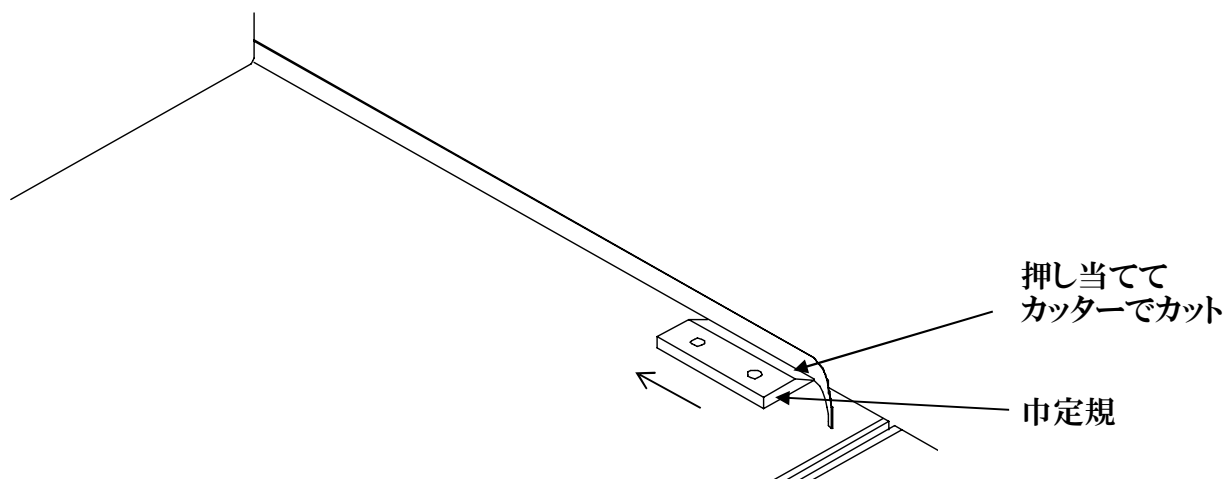
接着剤のオープンタイムは充分にとり、貼付後エア抜き・圧着を行います。
半分の貼付が終わりましたら残りの半分の貼付ます。

巻きクセが強く浮き上がりが出る場合は裏面のクッション層を皮一枚切る程度カッターナイフで数か所筋を入れてください。⚠ 深く切り過ぎると表面に出てきますのでご注意ください。



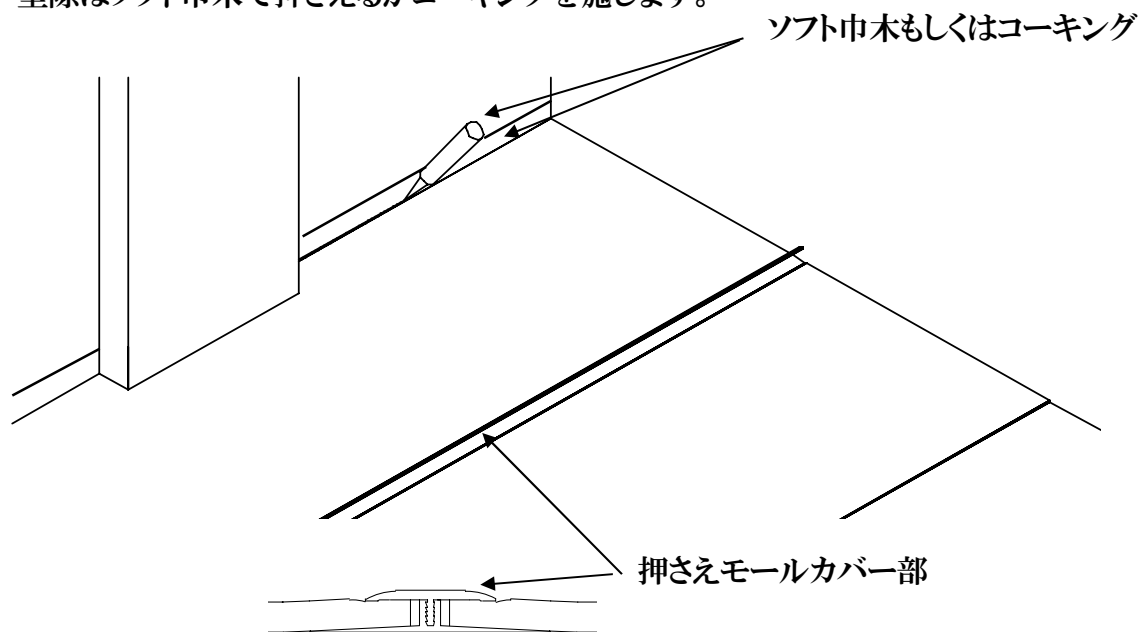
4. 壁際の余分な部分をカットする

湯上がりたたみの端部分を巾定規等押し当ててカッターでカットします。
壁と隙間が開かない様に注意して下さい。



5. 押さえ・壁際の処理

押さえモールのカバー部をベース部にはめ込みます。
壁際はソフト巾木で押さえるかコーキングを施します。



見切り部はへの字押さえを使用してください。

ご注意ください



注意

接着剤の塗布量が少なかったり、圧着が不十分だと、ふくれや浮き上がりが発生する可能性がありますので注意して下さい。

接着剤のオープンタイムは、使用する接着剤ごとに異なります。接着剤の説明書の指示を守って下さい。

<推奨資材>

接着剤:エポキシ樹脂系(2液) ウレタン樹脂系接着剤

幅継ぎジョイント部 押さえモール:(株)アシスト製 NO.23-001 センタータイプセット

見切り部 への字押さえ :(株)アシスト製 NO.20-112M(LO)

タッピンビス :(株)アシスト製 NO.75-255M(P)